

令和5年度

# 奈良市立看護専門学校

## 推薦入学試験問題

### 国語

試験時間 50 分（問題 1～17）

#### 注意事項

1. 試験開始の指示があるまで問題を開いてはいけません。
2. 机には、受験票、筆記用具以外のものを出してはいけません。
3. 係員の指示に従って、下欄及び解答用紙に受験番号と氏名を記入し、解答用紙の受験番号欄をマークしてください。
4. 解答方法：選択肢(1～5)から**正解を一つ選び**、解答用紙の解答欄の該当番号をマークしてください。2つ以上マークした場合には誤りとなります。
5. マークは解答用紙の「マークの方法」の「良い例」のように濃く、はっきりと塗りつぶしてください。「悪い例」では採点されない場合があります。
6. 試験中に問題の印刷不鮮明等に気付いた場合は、手を挙げて係員に知らせてください。なお、問題の内容に関する質問にはお答えできません。
7. 問題の余白はメモ等に使用して構いません。
8. この問題冊子は回収します。持ち帰らないでください。

受験番号

--	--	--

氏名

--

第1問 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

私に親しいある老科学者がある日私に次のようなことを語って聞かせた。

「科学者になるには『あたま』がよくなくてはいけない」これは普通世人の口にする一つの命題である。これはある意味ではほんとうだと思われる。しかし、一方でまた「科学者はあたまが悪くなくてはいけない」という命題も、ある意味ではやはりほんとうである。そうしてこの後のほうの命題は、それを指摘し解説する人が比較的少数である。

この一見相反する二つの命題は実は一つのもの互いに対立し共存する二つの半面を表現するものである。Ⓐ

論理の連鎖のただ一つの輪をも取り失わないように、また混乱の中に部分と全体との関係を見失わないようにするためには、正確でかつ緻密な頭脳を要する。紛糾した可能性の岐路に立ったときに、取るべき道を誤らないためには前途を見透す内察と直観の力を持たなければならない。すなわちこの意味ではたしかに科学者は「あたま」がよくなくてはならないのである。

しかしまた、普通にいわゆる常識的にわかりきったと思われることで、そうして、普通の意味でいわゆるあたまの悪い人にも容易にわかったと思われるような尋常茶飯事の中に、何かしら不可解な疑点を認めそうしてその\*闡明に苦吟するというのが、単なる科学教育者にはとにかく、科学的研究に従事する者にはさらにいっそう重要必須なことである。この点で科学者は、普通の頭の悪い人よりも、**(ア)** もっともっと物わがりの悪いのみ込みの悪い田舎者であり\*朴念仁でなければならない。Ⓑ

いわゆる頭のいい人は、言わば足の早い旅人のようなものである。人より先に人のまだ行かない所へ行き着くこともできる代わりに、途中の道ばたあるいはちょっとしたわき道にある肝心なものを見落とす恐れがある。頭の悪い人足ののろい人がずっとあとからおくられて来てわけもなくその大事な宝物を拾って行く場合がある。

頭のいい人は、言わば富士のすそ野まで来て、そこから頂上をながめただけで、それで富士の全体をのみ込んで東京へ引き返すという心配がある。富士はやはり登ってみなければわからない。

頭のいい人は見通しがきくだけに、あらゆる道筋の前途の難関が見渡される。少なくとも自分でそういう気がする。そのためにややもすると前進する勇気を\*阻喪しやすい。頭の悪い人は前途に霧がかかっているためにかえって**(イ)** 楽観的である。そうして難関に出会っても存外どうにかしてそれを切り抜けて行く。どうにも抜けられない難関というのはきわめてまれだからである。

**(ウ)**、研学の徒はあまり頭のいい先生にうっかり助言を請うてはいけない。きっと前途に重畳する難関を一つ一つしらみつぶしに枚挙されてそうして自分のせつかく楽しみにしている企図の絶望を宣告されるからである。委細かまわず着手してみると存外指摘された難関は楽に始末がついて、指摘されなかった意外な難点に出会うこともある。

頭のよい人は、あまりに多く頭の力を過信する恐れがある。その結果として、自然がわれわれに表示する現象が自分の頭で考えたことと一致しない場合に、「自然のほうが間違っている」かのように考える恐れがある。まさかそれほどでなくても、そういったような傾向になる恐れがある。これでは自然科学は自然の科学でなくなる。一方でまた自分の思ったような結果が出たときに、それが実は思ったとは別の原因のために生じた偶然の結果でありはしないかという可能性を吟味するという大事な仕事を忘れる恐れがある。Ⓒ

頭の悪い人は、頭のいい人が考えて、はじめからだめにきまっているような試みを、一生懸命に続けている。やっとなんかだめとわかるころには、しかしたいてい何かしらだめでない他の

ものの糸口を取り上げている。そしてそれは、そのはじめからだめな試みをあえてしなかった人には決して手に触れる機会のないような糸口である場合も少なくない。自然は書卓の前で手をつかねて空中に絵を描いている人からは逃げ出して、自然のまん中へ赤裸で飛び込んで来る人へのみその神秘の扉を開いて見せるからである。

頭のいい人には恋ができない。恋は盲目である。科学者になるには自然を恋人としなければならない。自然はやはりその恋人にのみ（エ）。

(オ) 科学の歴史はある意味では錯覚と失策の歴史である。偉大なる\*迂愚者の頭の悪い能率の悪い仕事の歴史である。 Ⓓ

頭のいい人は批評家に適するが行為の人にはなりにくい。すべての行為には危険が伴うからである。けがを恐れる人は大工にはなれない。失敗をこわがる人は科学者にはなれない。科学もやはり頭の悪い命知らずの死骸の山の上に築かれた殿堂であり、血の川のほとりに咲いた花園である。一身の利害に対して頭がよい人は戦士にはなりにくい。

頭のいい人には他人の仕事のあらが目につきやすい。その結果として自然に他人のする事が愚かに見え従って自分が誰よりも賢いというような錯覚に陥りやすい。そうすると自然の結果として自分の向上心にゆるみが出て、やがてその人の進歩が止まってしまう。頭の悪い人には他人の仕事がたいがいみんな立派に見えると同時にまたえらい人の仕事でも自分にもできそうな気がするのでおのずから自分の向上心を刺激されるということもあるのである。 Ⓔ

頭のいい人で人の仕事のあらはわかるが自分の仕事のあらは見えないという程度の人がある。そういう人は人の仕事をくさしながらも自分で何かしら仕事をして、そうして学界にいくぶんの貢献をする。しかしもういっそう頭がよくて、自分の仕事のあらも見えるという人がある。そういう人になると、どこまで研究しても結末がつかない。それで結局研究の結果をまとめないで終わる。すなわち何もしなかったのと、実証的な見地からは同等になる。そういう人はなんでもわかっているが、ただ「人間は過誤の動物である」という事実だけを忘却しているのである。一方ではまた、大小方円の見さかいかもつかないほどに頭が悪いおかげで大胆な実験をし大胆な理論を公にしその結果として百の間違いの内の一つ二つの真を見つけ出して学界に何がしかの貢献をしました誤って大家の名を博する事さえある。しかし科学の世界ではすべての間違いは泡沫のように消えて真なもののみが生き残る。(カ) それで何もしない人よりは何かした人のほうが科学に貢献するわけである。 (寺田寅彦「科学者とあたま」)

\*注：闡明：それまで不明瞭だった道理や意義をはっきりさせること。朴念仁：物の道理がわからない人。阻喪：くじけて勢いの失せること。迂愚者：世間知らずで愚かな者。

問題 1 次の文は本文の一部である。最も適当な挿入場所はどこか。文中の(A)~(E)のうちから一つ選択せよ。

この見かけ上のパラドックスは、実は「あたま」という言葉の内容に関する定義の曖昧不鮮明から生まれることはもちろんである。

1 (A)                      2 (B)                      3 (C)                      4 (D)                      5 (E)

問題2 下線部(ア)「もっともっと物わがりの悪いのみ込みの悪い田舎者であり朴念仁でなければならぬ」とあるが、その理由として最も適当なものを一つ選択せよ。

- 1 日常の中で素朴な疑問を抱ける人のほうが、科学者に向いているため。
- 2 科学的研究を行うにあたっては、純真な気持ちで挑むべきであるため。
- 3 考えや予想を持たず、行き当たりばったりな研究をするほうが成功するため。
- 4 物事を理解するのに苦勞するほうが、かえって得られるものがあるため。
- 5 考えなしに手あたり次第に何でも挑戦できる人が科学者に向いているため。

問題3 下線部(イ)「楽観的」とあるが、本文中で使われている意味として最も適当なものを一つ選択せよ。

- 1 一度踏み込むと引き返す方法がわからない。
- 2 困難が待ち受けていることに気が付かない。
- 3 いつも前向きな考えを持つことができる。
- 4 後先考えずに挑戦し続けることができる。
- 5 物事をすべて自分の都合のいいように考える。

問題4 空所(ウ)に当てはまる語句として最も適当なものを一つ選択せよ。

- 1 一方で
- 2 それで
- 3 しかし
- 4 または
- 5 むしろ

問題5 空所(エ)に当てはまる語句として最も適当なものを一つ選択せよ。

- 1 苦樂を共にしたいと思うのである
- 2 肩を貸そうとするものである
- 3 真心を打ち明けるものである
- 4 敬いの念を抱くのである
- 5 助けを求めるのである

問題6 下線部(オ)「科学の歴史はある意味では錯覚と失策の歴史である」とあるが、その例示として適当でないものを一つ選択せよ。

- 1 だめな試みでも一生懸命につづけるといふ策を講ずること、糸口を取り上げること。
- 2 頭の悪い人が、他人の仕事が自分にもできそうだといふ錯覚をおこすこと。
- 3 様々な失敗を恐れずに、頭の悪い試みであつてもとりあえず行為をすること。
- 4 一身の利害を考慮するのではなく、危険に対しても飛び込むこと。
- 5 頭のいい人が、他人と比べ自分が誰よりも賢いといふ錯覚に陥ること。

問題7 下線部(カ)「それで何もしない人よりは何かした人のほうが科学に貢献するわけである」の説明として最も適当なものを一つ選択せよ。

- 1 自分の仕事だけでなく他人の仕事のあらにも気づくことができる人のほうが研究において功績を残しやすい。
- 2 究極的なところまで科学を突き詰めることができる人しか科学に貢献することはできない。

- 3 「失敗は成功のもと」というように、あきらめずに挑戦し続ける人のほうが結果を残すことができる。
- 4 科学の世界では真なもののみが生き残るため、頭が悪い人より頭が良い人のほうが科学に貢献する。
- 5 頭の悪い人はわずかな真を見つけるのに多くの間違いをするが、結局は頭の良い人よりも科学に貢献する。

問題 8 本文の内容と合致する記述として最も適当なものを一つ選択せよ。

- 1 頭のいい先生に助言をすると、間違いを指摘されたことに絶望してしまうことがある。
- 2 頭のいい人ほど謙虚に生きている。
- 3 頭のいい人は、部分を見ただけでその全体を捉えた気になってしまうことがある。
- 4 前途の難関において、切り抜けられないものはないため、楽観的に着手すべきだ。
- 5 頭が悪い人は、思ったような結果が出たときにそれが偶然の産物でないか吟味を怠る。

第 2 問 次の各問いに答えよ。

問題 9 下線部の漢字の読み方が正しいものを一つずつ選択せよ。

- (1) 1 ウィルス感染者数が漸増（ざんぞう）している。  
2 芸術家の作品を模倣（もほう）する。  
3 社長が辣腕（れつわん）を振るう。  
4 運命に弄（あそ）ばれる。  
5 医者が骨を接（つな）ぐ手術を行った。
- (2) 1 好事家（こうじけ）はその品物に興味を示した。  
2 海上に美しい渦潮（かちょう）が見えた。  
3 昔日（じゃくじつ）の面影が残っている。  
4 かつての幕府の直轄（ちよっかつ）地を訪れる。  
5 負債を償却（ばいきゃく）する。
- (3) 1 毎朝の勤行（ごんぎょう）に励む。  
2 相手の主張を喝破（かつは）する。  
3 両者の意見を折衷（せつしょう）する。  
4 記者が芸能人の醜聞（しゅうもん）を流す。  
5 友人を懇（おもむ）ろにもてなす。

問題 10 下線部の漢字が正しいものを一つずつ選択せよ。

- (1) 1 税金を徴収する。  
2 物価上昇とともに地価が高当する。  
3 抑揚をつけて話す。  
4 ボートで標流する。  
5 消防隊が遭難者を求助する。

- (2) 1 年金を給布する。  
2 皆の士気を鼓武する。  
3 長偏アニメーション映画を鑑賞する。  
4 ダイヤモンドを研麻する。  
5 莊重な音楽を聴く。
- (3) 1 巧妙な詐欺に用心する。  
2 従業員が解雇通告を受ける。  
3 秘密を曝露される。  
4 海に向かって大抱を撃つ。  
5 補装された路地を歩く。
- (4) 1 意見を容領よくまとめる。  
2 子会社の粉飾決算が明るみになる。  
3 指紋を彩取する。  
4 読者の意考を調査する。  
5 彼は脅威的な記録を打ち立てた。

問題 11 次の下線部と同じ漢字を使うものを一つずつ選択せよ。

- (1) イ失物を探す。  
1 神仏にイ敬の念を抱く。  
2 イ業を達成する。  
3 現状をイ持する。  
4 事の経イをきちんと説明する。  
5 発掘されたイ跡に足を運ぶ。
- (2) 強大な権力にテイ抗する。  
1 決められたルールにテイ触する。  
2 非常にテイ寧な指導を受ける。  
3 文章のテイ裁を整える。  
4 誤りをテイ正する。  
5 師テイ関係を結ぶ。
- (3) 今季の成績は不シンに終わった。  
1 他者の権利をシン害する。  
2 あらぬ疑いをかけられて大変シン外だ。  
3 シン議の結果、法案は否決された。  
4 学術のシン興を支援する。  
5 かかりつけの医者に往シンを頼む。

問題 12 次のうち「音信」の同意語として正しいものを一つ選択せよ。

- 1 対面                      2 縁故                      3 消息                      4 挨拶                      5 一見

問題 13 次のうち「挑発」の反意語として正しいものを一つ選択せよ。

- 1 抑制                      2 安静                      3 休止                      4 断絶                      5 終結

問題 14 次の語句の意味として正しいものを一つずつ選択せよ。

(1) オブザーバー

- 1 正統的・伝統的であること。
- 2 会議に出席はできるが議決権をもたない人。
- 3 会議で論じる事項（議題）の表。
- 4 人・物・金・時間などの使用法を最善にし、うまく物事を運営すること。
- 5 商品の生産過程や制作経路が明らかにできること。

(2) 大鉦おおなたを振るう

- 1 たいへんな苦心をしながら、懸命に物事に取り組む。
- 2 大規模な処理を、思い切っていく。
- 3 権力や威力を示す。
- 4 味方を裏切って敵方につく。
- 5 結果や事の理非を見極めず、向こう見ずに無茶なことを行う。

(3) 漁夫の利

- 1 得をしようと思い、自分に都合のいいように数をごまかす。
- 2 大きな仕事を、惜しいところで仕損じる。
- 3 事実ではないことが加わったりして、話が大げさになる。
- 4 両者が争っているうちに、第三者が労せずして利益をさらうこと。
- 5 仕事や勉強などをするのに、調子が出てくる。

(4) 朝令暮改

- 1 言葉には言い表せないほど、程度がひどいこと。
- 2 振舞いや行動が素早いこと。
- 3 世間の信用や評判が今までとは打って変わって良くなること。
- 4 思い切ってそれまでの考えを改め、あることを成し遂げようと決意すること。
- 5 法令や命令が次々に変わって定まらないこと。

(5) 枝葉末節

- 1 敵や相手の隙を狙って、じっくりと機会を伺うこと。
- 2 さして重要ではない些細ささいなこと。
- 3 互いに助け合って共に生存し、共に繁栄すること。
- 4 一つだったものが、いくつかの部分に分かれて、ばらばらになること。
- 5 物事を大げさに言うこと。

問題 15 次の意味を表す言葉として正しいものを一つずつ選択せよ。

(1) それまでの時代とは違った意義・特色を持つ時代。

- 1 パラダイム
- 2 アナクロニズム
- 3 ポップス
- 4 エポック
- 5 オールディーズ

(2) 小さな力でも辛抱強く努力すれば、いつかは必ず成功するというたとえ。

- 1 雨垂れ石を穿つ
- 2 辛酸を嘗める
- 3 爪の垢を煎じて飲む
- 4 蒔かぬ種は生えぬ
- 5 大黒柱と腕押し

(3) きっぱりと思い切った処置をすること。

- 1 悪戦苦闘
- 2 七転八起
- 3 一刀両断
- 4 自力更生
- 5 人事天命

問題 16 下線部の言葉の使い方が正しいものを一つ選択せよ。

- 1 野球とサッカーではがぜん野球が楽しい。
- 2 先生が私語の多い学生をいさめる。
- 3 怒り心頭に達して、つい攻撃的な言葉を口にしてしまった。
- 4 大事な試合で足元を掬われる結果となった。
- 5 彼女は琴の世界では押しも押されもしない第一人者だ。

問題 17 次の記述に当てはまる人物として正しいものを一つ選択せよ。

東京生まれの小説家・劇作家である。「刺青」「少年」など、耽美と背徳の空想的な世界を華麗に描いたが、大正後期から日本的な伝統美に傾倒し、王朝文学の息吹を現代に生かした新しい境地を拓いた。作品に「蓼喰ふ虫」「春琴抄」「細雪」「少将滋幹の母」などがある。

- 1 川端康成
- 2 永井荷風
- 3 菊池寛
- 4 谷崎潤一郎
- 5 武者小路実篤

以 上